

平成28年度

安曇野市水道事業会計  
事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

# 平成28年度 安曇野市水道事業会計 当初予算

## 目 次

原水及び浄水費（上水道課 維持係）	1
配水及び給水費（上水道課 維持係）	2
受託工事費（上水道課 工務係）	3
総係費（経営管理課 庶務担当）	4
減価償却費（経営管理課 庶務担当）	5
資産減耗費（経営管理課 庶務担当）	6
その他営業費用（経営管理課 庶務担当）	7
支払利息及び企業債取扱諸費（経営管理課 庶務担当）	8
過年度損益修正損（経営管理課 庶務担当）	9
配水設備工事費（上水道課 工務係）	10
量水器費（上水道課 管理係）	11
固定資産購入費（上水道課 維持係）	12
改良費（上水道課 管理係）	13
企業債償還金（経営管理課 庶務担当）	14

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 維持係
-----------	---	--------	----------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	原水及び浄水費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	268,857					268,857
前年度	232,436					232,436
増減額	36,421	0	0	0	0	36,421

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質検査を実施して水質の監視に努め、滅菌処理や水源施設の維持管理を適切に行う事により、安心して快適な水道水の供給を行う。

【効果】

・水質検査結果の公開により、安心感を高めることが出来、滅菌処理や水源施設の維持管理を適切に行う事により快適な水道水の供給が促進できる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・水質検査は、原水、浄水の全項目検査を実施し、水質監視に努める。
- ・水源施設におけるポンプ設備の経年劣化部品の交換等計画的な改修を行い、取水の安定性を高める。
- ・配水池内の清掃を計画的に行い、安心して快適な水道水の供給に努める。
- ・不要となった廃止施設の撤去工事を行い、地震等による崩壊や、不慮の事故を未然に防ぎ災害の防止に努める。

【一般財源増加理由】 不要となった廃止施設の撤去工事分の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
8	備消耗品費	50	水源管理用品	43	薬品費	2,712	次亜塩素酸ナトリウム、PH調整用消石灰(久保田水源)、ホリ塩化アルミニウム(真々部緊急用濾過機分)
10	光熱水費	48	下水道使用料				
13	委託料	24,252	水質検査業務、水源除草業務、浄水場施設管理業務、配水池断水清掃点検業務				
14	手数料	128	蜂の巣除去手数料、浄化槽管理手数料、浄化槽法定検査手数料				
16	修繕費	22,729	堀金第3水源高圧受電設備改修工事、明科旧施設撤去工事(第1水源、川西配水池)				
25	負担金	1,338	三郷南小倉工区維持管理費(南小倉揚水機場電気料)、三郷室山東揚水場電気料負担金				
42	動力費	217,600	施設電気料				

上記の合計	268,857	職員の人件費合計	0	事業費総合計	268,857	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ハード	○	明科旧施設撤去工事(第1水源、川西配水池)		廃止施設の撤去工事を行い、地震等による崩壊や、不慮の事故を未然に防ぐ	16	修繕費	13,216
							計	13,216
2								
							計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 維持係
-----------	---	--------	----------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	配水及び給水費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	288,076					288,076
前年度	312,211					312,211
増減額	△ 24,135	0	0	0	0	△ 24,135

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・安定的な水道水の供給、経営基盤の強化、環境への配慮に取り組むための一環として事業を実施する。

【効果】

・地図情報システムの整備により、老朽破管の修理をはじめとするトラブルの対応や、災害時の緊急対応が迅速に実施できる。  
 ・漏水調査を行い漏水個所を特定し、漏水管の修理を行い有収率の向上を図る。

【当該年度の事業概要(手法)】

・地図情報システムのデータ更新を行う。  
 ・配水管等の破管修理を迅速かつ的確に行う。  
 ・配水施設の適格な維持管理を行う。  
 ・検満メーターの計画的な交換を行う。  
 ・穂高地域及び明科地域の漏水調査を行う。  
 ・安曇野市水道事業経営認可変更申請及び、安曇野市水道ビジョン(水道事業基本計画)策定業務を行う。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
3	賃金	2,277	非常勤職員賃金	13	委託料	81,144	上水道台帳GIS更新業務、穂高・明科地域配水管漏水調査、経営認可変更及びビジョン策定業務
6	旅費	374	職員研修旅費、職員出張旅費	14	手数料	29	検便、車検印紙代
7	被服費	162	作業着等	15	賃借料	1,772	鉄道用地、水源地用地、中電共架料、積算システムリース料
8	備消耗品費	2,238	残留塩素測定試薬(毎日検査)、現場用消耗品、公用車タイヤ代、施設見学者啓発物品、非常用給水ホース	16	修繕費	77,831	量水器取替工事、検満メーター、給水配水管修理、配水設備修理、減圧弁修理、公用車車検整備代
9	燃料費	1,400	公用車燃料代	19	保険料	508	公用車自動車共済、自賠責保険料
11	印刷製本費	261	給水台帳・平面図、メーター交換表印刷代	20	公課費	176	公用車重量税
12	通信運搬費	9,802	テレメーター、施設電話料、携帯電話料	その他		10,888	緊急修理用材料費、職員研修費、負担金等
上記の合計		188,862	職員の人件費合計	99,214	事業費総合計	288,076	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高・明科地区漏水調査委託	有収率の低い、穂高・明科地区の漏水調査を行い、漏水個所の特定をし漏水管の修理を実施し有収率の向上を図る。	13	委託料	6,480
					計	6,480
2	ソフト	安曇野市水道事業経営認可変更申請及び、安曇野市水道ビジョン(水道基本計画)の策定)	安曇野市水道事業と穂高・堀金・明科水道事業を統合する。また、水道ビジョンは長期計画を策定し将来を見据えた水道事業の姿を明示する。	13	委託料	19,462
					計	19,462

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 工務係
---------------	---	--------	----------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	3	受託工事費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	5,200				5,200	0
前年度	4,400				4,400	0
増減額	800	0	0	0	800	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	5,200							

【目的・効果】

【目的】

・公共工事等において支障となる水道管・消火栓等の移設を行う事業

【効果】

・依頼先の工事等が円滑に行える状態とするとともに、事故等による断水を未然に防止する。

【当該年度の事業概要(手法)】

・移設等依頼を受けた工事について、現場調査等を行った上で円滑に工事の進捗を図る。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
16	修繕費	5,200	消火栓等移設工事				

上記の合計	5,200	職員の人件費合計	0	事業費総合計	5,200	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	4	総係費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	156,044					156,044
前年度	170,161					170,161
増減額	△ 14,117	0	0	0	0	△ 14,117

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
【目的】  
・水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
5	報酬	175	水道事業運営審議会	14	手数料	4,540	口座振替手数料、窓口取扱手数料、コンビニ収納窓口手数料、郵便局口座振替手数料
6	旅費	398	職員研修等旅費	15	賃借料	8,846	上下水道料金システム使用料、企業会計システム使用料、コンビニ収納システム使用料
7	被服費	85	作業着等	16	修繕費	370	ハンディターミナル修理費
8	備消耗品費	700	一般事務用品	19	保険料	165	水道施設建物共済
11	印刷製本費	3,917	料金関係用紙代(納入通知書等)、予算書・決算書印刷、支払通知書印刷	21	雑費	192	ETC使用料等
12	通信運搬費	5,597	FAX回線料、電話料、後納郵便料、料金受取人払郵便料	その他	6,302	職員研修費、日本水道協会正会員会費、貸倒引当金繰入額等	
13	委託料	86,560	上下水道料金徴収業務、コンビニ収納システム保守業務				
上記の合計		117,847	職員の人件費合計	38,197	事業費総合計	156,044	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	5	減価償却費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,080,389				286,448	793,941
前年度	1,115,113				290,735	824,378
増減額	△ 34,724	0	0	0	△ 4,287	△ 30,437

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	長期前受金戻入	286,448							

【目的・効果】

減価償却費は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算にあたって各事業年度に配分し、費用化するもの。また、平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	有形固定資産 減価償却費	1,080,389	建物、構築物、機械及び装置、車輛及び運搬具、工具・器具・備品				

上記の合計	1,080,389	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,080,389	OK
-------	-----------	----------	---	--------	-----------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当	予算書ページ	27
予算	款	1	水道事業費用	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用	主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	6	資産減耗費	基本施策	水環境の保全活用
				総合計画	具体的な施策
					上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
		国支出金	県支出金	企業債	その他		
本年度	38,446					38,446	
前年度	33,100					33,100	
増減額	5,346	0	0	0	0	5,346	
特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
							0

**【目的・効果】**  
 ・固定資産が滅失又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却費として計上するもの。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

**【一般財源増加理由】**

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	固定資産除却費	38,446	固定資産除却費				

上記の合計	38,446	職員の人件費合計	0	事業費総合計	38,446	OK
-------	--------	----------	---	--------	--------	----

**【上記予算の内の『重点事業』の概要】**

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当	予算書ページ	27
予算	款	1	水道事業費用	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用	主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	7	その他営業費用	基本施策	水環境の保全活用
				総合計画	具体的な施策
					上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	24				19	5
前年度	36				33	3
増減額	△ 12	0	0	0	△ 14	2

  

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	材料売却収益	19							

【目的・効果】

・水道メーターの破損等に伴い、貯蔵量水器から売却したメーター原価を売却原価として振替えるもの。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
40	材料売却原価	24	材料売却原価				

上記の合計	24	職員の人件費合計	0	事業費総合計	24	OK
-------	----	----------	---	--------	----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	174,087					174,087
前年度	187,585					187,585
増減額	△ 13,498	0	0	0	0	△ 13,498

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】  
・建設改良費に充てるため借入れした企業債の支払利息

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
41	企業債利息	174,087	企業債利息				

上記の合計	174,087	職員の人件費合計	0	事業費総合計	174,087	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合 計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	3	過年度損益修正損		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,000					2,000
前年度	0					0
増減額	2,000	0	0	0	0	2,000

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・過年度水道料金調定額が、漏水修理減免申請により調定更正が発生した場合に費用として処理するもの。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	過年度損益修正損	2,000	過年度水道料金修正損(調定更正発生分)				

上記の合計	2,000	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,000	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 工務係
---------------	---	--------	----------------

予算	款	1	資本的支出	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	配水設備工事費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	684,868				79,506	605,362
前年度	358,695					358,695
増減額	326,173	0	0	0	79,506	246,667

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
1	工事負担金	41,400								79,506

【目的・効果】

【目的】

- ・耐震機能が不足している拠点配水池の建替
- ・老朽化した水道施設の更新・改修・耐震化等を計画的に推進し、安心で安全な水道水の供給を図る。

【効果】

- ・安定的な水道水の供給が図れる。
- ・漏水等が解消され有収率の改善が見込める。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・三郷上長尾配水池建設工事 ステンレス構造 V=1,800m<sup>3</sup>
- ・配水管(老朽)布設替工事 φ50~200 L=6,750m
- ・下水道関連配水管布設替工事 穂高地区 3路線 L=560m
- ・水圧・水量不足対策工事 φ50~75 L=880m

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
25	委託料	13,500	配水管(老朽)布設替工事実施設計業務委託				
27	工事請負費	620,088	三郷上長尾配水池建設工事、配水管(老朽)布設替工事				
32	負担金補助及び交付金	5,000	市道舗装復旧負担金(市内全域)				
34	路面復旧費	46,280	舗装本復旧工事				

上記の合計	684,868	職員の人件費合計	0	事業費総合計	684,868	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	施設耐震化事業	耐震基準に適合していない上長尾配水池を改築することにより、耐震が図られ安心で安全な水道水の供給が確保できる。	27	工事請負費	221,200	
					計	221,200	
2	ハード	老朽管布設替事業	漏水等が解消され有収率の改善が見込まれる。	27	工事請負費	270,050	
					計	270,050	

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 管理係
---------------	---	--------	----------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	量水器費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,138					1,138
前年度	1,243					1,243
増減額	△105	0				2,381

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・給水装置工事申し込みのうち、貯蔵品から新設分量水器として出庫した量水器の振替処理を行うもの。

【当該年度の事業概要(手法)】

・5地域で322個を出庫して振替える。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
51	量水器費	1,138	量水器購入				

上記の合計	1,138	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,138	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 管理係
---------------	---	--------	----------------

予算	款	1	資本的支出	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	4	改良費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	561					561
前年度	540					540
増減額	21	0	0	0	0	21

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・計量法に基づき既設量水器を交換するための費用。

【当該年度の事業概要(手法)】

・4地域で、φ75mm以上の量水器7個の交換を行う。

【一般財源増加理由】 前年度に比べ交換する口径の大きな量水器が増えたため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	工具機械器具改良費	561	検満メーターφ75mm以上				

上記の合計	561	職員の人件費合計	0	事業費総合計	561	OK
-------	-----	----------	---	--------	-----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	



重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
-----------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	管きよ費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	871,604					871,604
前年度						0
増減額	871,604	0	0	0	0	871,604

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため整備した下水道施設の適正な維持管理を行う。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・下水道処理施設等の維持管理業務を包括的に委託する。(処理場施設と総合一括管理委託)
- ・長野県が管理する犀川流域下水道の維持管理費の一部を負担する。
- ・前年度管路新設工事箇所等のデータを下水道台帳に更新登録する業務を委託し事務の効率化を図る。
- ・公共下水道事業計画策定業務を委託する。
- ・管路施設(道路上)の維持管理を実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	旅費	224	技術系職員等研修旅費	150	賃借料	1,739	下水道管理GISシステムリース料 土木積算システムリース料等
70	被服費	97	作業着等	160	修繕費	16,395	管路等維持管理補修費、公用車修理代等
80	備消耗品費	181	一般事務消耗品、公用車タイヤ代等	190	保険料	205	公用車自賠責保険料、公用車損害共済
90	燃料費	362	公用車燃料代	200	公課費	59	公用車重量税
120	通信運搬費	50	緊急通報携帯電話使用料	230	研修費	104	職員研修参加費
130	委託料	105,840	下水道処理施設等維持管理業務委託費(管渠) 下水道施設広域監視業務委託費等	250	会費及び負担金	746,275	犀川安曇野流域下水道維持管理負担金等
140	手数料	38	CADシステム更新手数料 公用車車検印紙代等	320	材料費	35	舗装補修合材
上記の合計		871,604	職員の人件費合計	0	事業費総合計	871,604	

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道処理施設等維持管理業務	公共下水道の管路・マンホールポンプ場の維持管理業務の委託及び流域下水道施設の維持管理費を負担することにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託料	59,844
				250	会費及び負担金	746,205
					計	806,049
2	ソフト	単独公共下水道事業計画策定業務	明科浄化センターの耐震診断、耐震化工事及びストックマネジメント(長寿命化計画)を行うため公共下水道事業計画を策定する。	130	委託料	12,377
					計	12,377

予算書ページ	19
--------	----

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
-----------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	処理場費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	43,770					43,770
前年度						0
増減額	43,770	0	0	0	0	43,770

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため整備した下水道施設(処理場)の適切な維持管理を行う。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

・下水道処理施設(明科浄化センター)等の維持管理業務を包括的に委託し適正な維持管理を図る。(管路施設と総合一括管理委託)  
 ・単独公共下水道明科浄化センターの汚泥運搬処理を委託する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	43,770	下水道処理施設等維持管理業務委託 脱水汚泥運搬処理業務委託等				

上記の合計	43,770	職員の人件費合計	0	事業費総合計	43,770
-------	--------	----------	---	--------	--------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道処理施設等維持管理業務	公共下水道処理施設の維持管理業務を委託することにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託料	35,340
					計	35,340
2						
					計	0

予算書ページ	19
--------	----

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	3	浄化槽費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,181				1,001	1,180
前年度						0
増減額	2,181	0	0	0	1,001	1,180

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	11	一般会計負担金	1,001							

【目的・効果】

【目的】

・豊科大口沢地区の特定地域生活排水処理施設(市町村設置型合併処理浄化槽)の適正な維持管理を行う。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・施設の保守点検業務を委託する。
- ・法定点検を実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
80	備消耗品費	30	浄化槽放流水滅菌剤等				
130	委託料	485	合併処理浄化槽保守点検業務委託				
140	手数料	825	合併浄化槽法定検査料 汚泥汲取り料				
160	修繕費	493	合併浄化槽修繕費				
250	会費及び負担金	348	大口沢浄化槽組合負担金				

上記の合計	2,181	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,181
-------	-------	----------	---	--------	-------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	19
--------	----

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
-----------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	4	農業集落排水費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	52,407				1,009	51,398
前年度						0
増減額	52,407	0	0	0	1,009	51,398

特定財源の内訳	款	11	一般会計負担金	金額	1,009	合計金額	
							1,009

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため、明科地域で整備した農業集落排水処理施設等の適正な維持管理を図る。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

・下水道処理施設(農業集落排水処理場)等の維持管理業務を包括的に委託し適正な維持管理を図る。(総合一括管理委託)  
 ・4箇所(押野、川西、中村、生野)の浄化センターから発生する汚泥を引き抜き運搬処理業務を委託する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	51,313	処理施設等維持管理業務委託 汚泥引抜運搬処理業務委託等				
140	手数料	122	口座振替手数料、コンビニ収納手数料等				
160	修繕費	972	管路等維持修繕工事費				

上記の合計	52,407	職員の人件費合計	0	事業費総合計	52,407
-------	--------	----------	---	--------	--------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道処理施設等維持管理業務	農業集落排水施設の維持管理業務の委託をすることにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託費	38,556
					計	38,556
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	5	受託工事費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	552				552	0
前年度						0
増減額	552	0	0	0	552	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・公共工事等に伴い支障となる下水道施設(公共マス等)の移設を実施する。

【効果】

・公共工事等が円滑に施工されると共に、汚水も継続して処理される。

【当該年度の事業概要(手法)】

・担当部署からの要請により、必要な移設工事を施工する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
160	修繕費	552	公共工事等に伴う公共マス等移設工事費				

上記の合計	552	職員の人件費合計	0	事業費総合計	552
-------	-----	----------	---	--------	-----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	21
--------	----

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計 画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	6	総係費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	200,443					200,443
前年度						0
増減額	200,443	0	0	0	0	200,443

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・下水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
30	賃金	4,191	非常勤嘱託職員賃金	130	委託料	2,204	企業会計システム保守等
50	報酬	98	下水道事業運営審議会委員報酬	140	手数料	3,991	口座振替手数料 コンビニ収納手数料等
60	旅費	298	職員出張旅費	150	賃借料	1,100	本庁舎使用料、受益者負担システム使用料
70	被服費	31	作業着等	210	雑費	60	ETC使用料
80	備消耗品費	1,123	プリンタートナー 積算基準等関係図書代、一般事務用品等	220	報償費	3,578	受益者負担金前納報奨金 滞納整理員自動車借上料
110	印刷製本費	1,924	使用料納入通知書等印刷代 予算書印刷代等	250	会費及び 負担金	75,480	退職手当負担金、日本下水道協会会費、使用料徴 収業務委託事務負担金等
120	通信運搬費	2,292	料金後納郵便料 直通電話料	その他		7,761	職員研修費、貸倒引当金繰入額、水洗化ローン利 子補給等
上記の合計		104,131	職員の人件費合計	96,312	事業費総合計	200,443	

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	使用料徴収業務委託事務負担金	下水道使用料徴収業務を総合的に行う。主 に、定期納付事務、滞納督促、催告書等の 発送、滞納額の徴収を委託し徴収業務の効 率化を図る。	250	会費及び負担金	65,400,000
					計	65,400,000
2					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当	予算書ページ	23	
予算	款	1	下水道事業費用	基本方針	環境に優しいまちの形成	
	項	1	営業費用	主要施策	環境への責任を果たすまち	
	目	7	減価償却費	基本施策	水環境の保全活用	
				総合計画	具体的な施策	下水道の整備

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,936,628				1,936,628	0
前年度						0
増減額	1,936,628	0	0	0	1,936,628	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	11	一般会計補助金	1,197,895							
	11	長期前受金戻入	738,733							
										1,936,628

**【目的・効果】**  
 減価償却は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算にあたって、各事業年度に配分し、費用化するもの。また、平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

**【当該年度の事業概要(手法)】**

<b>【一般財源増加理由】</b>								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
470	有形固定資産減価償却費	1,764,957	建物、構築物、機械及び装置、車輛運搬具減価償却費					
480	無形固定資産減価償却費	171,671	流域下水道施設利用権					
<b>上記の合計</b>		1,936,628	職員の人件費合計	0	事業費総合計		1,936,628	

<b>【上記予算の内の『重点事業』の概要】</b>							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	23
--------	----

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合 計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	8	資産減耗費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	24,920				24,920	0
前年度						0
増減額	24,920	0	0	0	24,920	0

特定財源の内訳	款	11	一般会計補助金	金額	24,920	合計金額	
							24,920

【目的・効果】

・固定資産が使用によって滅失し、又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却費として計上するもの。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
490	固定資産除却費	24,920	固定資産除却費				

上記の合計	24,920	職員の人件費合計	0	事業費総合計	24,920
-------	--------	----------	---	--------	--------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業外費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	736,827				475,160	261,667
前年度						0
増減額	736,827	0	0	0	475,160	261,667

特定財源の内訳	款	11	一般会計補助金	金額	475,160	合計金額	
							475,160

【目的・効果】

【目的】

・建設改良費に充てるため借入れした企業債の支払利息

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
530	企業債利息	731,827	下水道事業債償還利子 農業集落排水事業債償還利子				
540	借入金利息	5,000	一時借入金利息				

上記の合計	736,827	職員の人件費合計	0	事業費総合計	736,827
-------	---------	----------	---	--------	---------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	過年度損益修正損		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	10,610					10,610
前年度						0
増減額	10,610	0	0	0	0	10,610

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・過年度下水道使用料調定額が、漏水修理減免申請により下水道使用料が調定更正となることが見込まれる損失。
- ・当年度において、回収不能及び徴収権の消滅により不納欠損処分として見込まれる損失。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
630	過年度損益修正損	500	過年度下水道使用料修正損				
640	貸倒損失	10,110	下水道受益者負担金、農業集落排水分担金等不納欠損				

上記の合計	10,610	職員の人件費合計	0	事業費総合計	10,610
-------	--------	----------	---	--------	--------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合 計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	その他特別損失		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	7,748					7,748
前年度						0
増減額	7,748	0	0	0	0	7,748

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地方公営企業法の適用に伴い、前年度の負担に属する支給対象期間分の職員手当分等を計上。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
660	手当	100	非常勤等職員一時金(H27.12~H28.3分)				

上記の合計	100	職員の人件費合計	7,648	事業費総合計	7,748
-------	-----	----------	-------	--------	-------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	4	予備費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	予備費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,000					2,000
前年度						0
増減額	2,000	0	0	0	0	2,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・予定外の支出及び予算超過した支出へ対応するための費用として準備する

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
680	予備費	2,000	予備費				

上記の合計	2,000	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,000
-------	-------	----------	---	--------	-------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 下水道整備担当
-----------	---	--------	--------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	管きよ工事費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	218,905	国支出金	県支出金	企業債	その他	0
前年度				174,300	27,355	0
増減額	218,905	17,250	0	174,300	27,355	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	31	下水道事業債	174,300	31	受益者負担金	12,855				
31	工事負担金	14,500								
31	国庫補助金	17,250								

【目的・効果】

【目的】

・水路や河川など公共水域の水質改善による自然環境の保全と、トイレの水洗化による衛生的で快適な生活環境の実現のため、公共下水道の整備を行う。

【効果】

・公共水域の水質改善により、悪臭やハエ・蚊などの発生が抑えられる。  
・トイレが水洗化され、衛生的で快適な生活を送ることができる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・管渠工事施工監理業務及び管渠詳細設計等の業務を委託する。
- ・有明(新屋地区)の市道路面復旧工事負担金を支出し、下水道工事により傷んだ道路舗装を復旧する。
- ・有明地区路面復旧工事3箇所及び牧地区路面復旧工事2箇所等を施工し、下水道工事により傷んだ道路舗装を復旧する。
- ・牧管渠工事1箇所、有明地区管渠工事3箇所等を整備し、下水道の普及促進を図る。
- ・下水道工事により支障となる上水道管渠の移設補償をする。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	12,285	管渠工事施工監理業務委託及び牧下水道管渠詳細設計				
250	会費及び負担金	16,000	市道路面復旧負担金				
290	路面復旧費	54,800	有明、牧の路面復旧工事				
330	工事請負費	125,820	有明、牧の管渠工事				
340	補償費	10,000	下水道工事に伴う上水道移転補償				

上記の合計	218,905	職員の人件費合計	0	事業費総合計	218,905
-------	---------	----------	---	--------	---------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	牧地区管渠整備	牧25工区の管渠工整備を行い、普及促進を図る。	130	委託料	2,283,400
				290	路面復旧費	15,200,000
				330	工事請負費	49,300,000
					計	66,783,400
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	農業集落排水工事費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,200				1,200	0
前年度						0
増減額	1,200	0	0	0	1,200	0

特定財源の内訳	款	31	受益者負担金	金額	1,200	合計金額	1,200
							1,200

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市道改良工事に併せ管路の布設替え工事を施工する。  
**【効果】**  
 ・汚水処理を継続することができる。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・市道改良工事に併せ管路布設替工事を施工する。

**【一般財源増加理由】**

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
330	工事請負費	1,200	下水道管路布設替工事				

上記の合計	1,200	職員の人件費合計		事業費総合計	1,200
-------	-------	----------	--	--------	-------

**【上記予算の内の『重点事業』の概要】**

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 下水道整備担当
---------------	---	--------	--------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	3	流域下水道事業費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	137,500	国支出金	県支出金	企業債	その他	0
前年度						0
増減額	137,500	0	0	130,500	7,000	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	31	下水道事業債	130,500							
31	受益者負担金	7,000								

【目的・効果】

長野県が実施している犀川安曇野流域下水道事業の事業費の一部を建設負担金として支出するもの。  
 (流域下水道事業費から国庫支出金を除く地方負担額のうち、50%を事業主体である長野県、50%を地元自治体で負担する。)

【当該年度の事業概要(手法)】

平成28年度事業	(事業費)	(建設負担金)
・中央監視制御・建築長寿命化工事	678,000千円	113,000千円
・第2期長寿命化計画調査	30,000千円	7,500千円
・交付金事務費	20,000千円	10,000千円
・県単事業費	14,000千円	7,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
400	負担金	137,500	犀川安曇野流域下水道事業建設負担金				

上記の合計	137,500	職員の人件費合計	0	事業費総合計	137,500
-------	---------	----------	---	--------	---------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	4	固定資産購入費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	5,832				5,832	0
前年度						0
増減額	5,832	0	0	0	5,832	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	31	受益者負担金	5,832							

【目的・効果】

【目的】

・公共下水道及び農業集落排水のマンホールポンプ場において、震災等による長期停電時の運転を継続させるため、各マンホールポンプ場の運転状況を調査し計画的に非常用発電機を配備する。

【効果】

・非常時における汚水送水が継続して図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

・非常用発電機(25kVA)を2基購入する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
430	機械及び装置	5,832	非常用発電機購入				

上記の合計	5,832	職員の人件費合計	0	事業費総合計	5,832
-------	-------	----------	---	--------	-------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	非常用発電機設置	430	機械及び装置	5,832
			非常用発電機を計画的に設置し、震災等における停電時においても継続した汚水送水を確保する。		計	5,832
2					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計 基本方針 環境に優しいまちの形成 主要施策 環境への責任を果たすまち 基本施策 水環境の保全活用 具体的な施策 下水道の整備
	項	1	建設改良費	
	目	5	排水設備工事費	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,297				1,297	0
前年度						0
増減額	1,297	0	0	0	1,297	0

特定財源の内訳	款	31	受益者負担金	金額	1,297	合計金額	
							1,297

【目的・効果】

【目的】

・井戸利用者の汚水排除量を計量するため井水メーターを設置する。

【効果】

・井戸利用者の汚水排除量を把握し適正な使用料を徴収することができる。

【当該年度の事業概要(手法)】

・井水メーター購入及び、設置工事を発注。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
325	量水器費	259	新規井水メーター購入費				
330	工事請負費	797	井水メーター設置工事費				
345	改良費	241	井水メーター				

上記の合計	1,297	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,297
-------	-------	----------	---	--------	-------

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

